

# 花の台ホルダージュ

2024.3.16 No.11(501) 花の台ホルダージュ 発行

春を近え、今年度が終わろうとしています。

子どもたち一人ひとりが下くさんのことを学び、経馬舎し、吸収し、子どもたちみんなが下くさんのことを共に悩み、考え、楽しむことができました。

子どもたちは4月の頃と比べて、どんな成長があったのでしょうか？

もちろん、見下目でわかる成長もいっぱい感じられたと思いますが、考え方や気持ち、心の成長もたくさんあったと思います。

そんな一人ひとりの成長が、花の台の成長に繋がっていきます。

今年度過ぎてきたみんなが成長させた花の台に、4月から新しい1年生が入ってきます。

卒業しても自分たちが過ぎてきた花の台が、自分たちが成長させてきた花の台がここからも続いています。

在室する子どもたちにとっても、共に過ぎてきた花の台で、共に成長させてきた花の台がここからも過ぎていきます。

それは子どもたちに限らず、子どもたちと共に過ぎてきたお父さん・お母さんたちも一緒です。子どもたちと共に花の台を成長させてきてくれて、ありがとうございます。

卒業するみんな、本当にありがとう。

今年度最後のイベント「卒業・進級お祝い会」は来週です。みんなとのお別れは寂しいけれど、笑顔で楽しいお祝い会にしましょう！

# 卒業おめでとう



# ダイナマイト

ペガサス冬合宿

2024.3.2~3

ダイナマイトイベントの集大成、“ペガサス冬合宿”!

合宿前にインフルエンザも出始め、体調を崩す子が多くいる中、ダイナマイト16人全員がペガサスに行くことができて(体調が心配だった下葉帆ちゃんはお父さんと車で日帰り参加となりました)。本当に良かったです。

この冬合宿は、ゲームやYouTube、テレビの無い大自然の中で、のんびりとした時間を過ごし、普段できないような体験をして、高学年の仲間たちと共に楽しい思い出をつくる...ことが目的です。

時間に追われる、こうしたさけいけないという縛りのない中で、一人ひとりが高学年として責任をもって考え、自由を楽しむことが大事なのですが、行、下り行、下り、「何もやりたいこともやりたくない」は出てくるので、なかなかのんびりとした時間はありませんでした。それだけ、やりたいことをやって、すごく楽しかった!ということなので、こういう環境で、こういう時間を過ごす、ていいななことなんだな、とも思います。

そんな子どもたちらの活動に快く時間と体力を注いできたお父さんたち(細井父・河上父・平賀父・加藤父)、本当にありがとうございました。

天体望遠鏡で星を観せてくれたOB長妻父も2日間ありがとうございました。川崎で観る星とは違い、本当にキレイな星空が広がっていて、冬の星座を楽しむことができました。

けり臭い洋服、花粉にやられた目や鼻... それだけ大自然に触れられた2日間となりました!

